

令和6年度総合型選抜（グローバルリーダーコース入試）における入試方法の変更について

令和5年3月29日

熊本大学

令和4年3月11日付で公表していた令和6年度（令和5年度実施）総合型選抜（グローバルリーダーコース入試）における民間の英語資格・検定試験（以下、「英語民間試験」という。）の点数化について、各学部における具体的な活用方法（配点等）及び成績基準の詳細を決定しましたのでお知らせします。

また、法学部における選抜方法の変更についても、併せてお知らせします。

なお、詳細については、今後公表される「令和6年度入学者選抜要項」及び「令和6年度総合型選抜（グローバルリーダーコース入試）学生募集要項」で確認してください。

<変更点>

1. 法学部における選抜方法の変更

法学部で実施していた「口述審査」を廃止し、「論述審査」を実施します。

令和5年度入試		→	令和6年度入試	
学部	試験科目名		学部	試験科目名
法学部	書類審査 面接（英語による） ペーパーインタビュー <u>口述審査</u>		法学部	書類審査 面接（英語による） ペーパーインタビュー <u>論述審査</u>

2. 英語民間試験の活用（実施学部共通）

総合型選抜（グローバルリーダーコース入試）において英語民間試験の成績を各学部が定める基準に基づき、点数化することとします。対象となる英語民間試験、具体的な活用方法（配点等）及び成績基準等の詳細については、別紙「英語民間試験の活用方法について」のとおりです。

【本件担当】

熊本大学学生支援部入試課

TEL：096-342-2146

Mail：nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

(別紙)

総合型選抜（グローバルリーダーコース入試）における英語民間試験の活用方法について

1. 対象となる英語民間試験及び加点方法等

「(1) 換算表」のとおり、対象となる英語民間試験のスコアを換算した得点を、「(2) 加点方法（配点）」に基づき加点します。

(1) 換算表

得点				実用英語 技能検定 (英検)	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R 及び TOEIC S&W ※1	ケンブリッジ 英語検定
文学部	法学部	理学部	工学部								
6	40	30	10			9.0 8.5 -					230 200 -
6	40	20	10	3400 2600 -	1400 1350 -	8.0 7.0 -	400 375 -	800	120 95 -	1990 1845 -	199 180 -
4.2	30	15	8	2599 2300 -	1349 1180 -	6.5 5.5 -	374 309 -	795 600 -	94 72 -	1840 1560 -	179 160 -
1.8	20	10	6	2299 1950 -	1179 930 -	5.0 4.0 -	308 225 -	595 420 -	71 42 -	1555 1150 -	159 140 -
0	10	5	4	1949 1700 -	929 680 -		224 135 -	415 235 -		1145 625 -	139 120 -
0	0	0	2	1699 1400 -	679 260 -					620 320 -	119 100 -

※1 TOEIC L&R 及び TOEIC S&W については、TOEIC S&W スコアを 2.5 倍して合算したスコアで判定する。

(2) 加点方法（配点）

文学部

区 分	配 点	英語民間試験 による加点	総合得点
書類審査	30点	(6点)	30点
集団面接(英語による)	60点		60点
ペーパーインタビュー	60点		60点
論述審査	150点		150点
合 計	300点	(6点)	300点

書類審査（30点満点）に対し、加点します。ただし、書類審査の満点を上限とします。

法学部

区 分	配 点	英語民間試験 による加点	総合得点
書類審査	30点	4点	34点
集団面接(英語による)	60点	36点	306点
ペーパーインタビュー	60点		
論述審査	150点		
合 計	300点	40点	340点

第一次選抜（書類審査）と第二次選抜に対し、1：9の割合で加点します。

理学部

区 分	配 点	英語民間試験 による加点	総合得点
書類審査	30点	30点	60点
集団面接(英語による)	60点	/	60点
ペーパーインタビュー	60点		60点
論述審査・口述審査	150点		150点
合 計	300点	30点	330点

書類審査に対し、加点します。

工学部

区 分	配 点	英語民間試験 による加点	総合得点
書類審査	30点	1点	31点
集団面接(英語による)	60点	/	60点
ペーパーインタビュー	60点		60点
口述審査	150点	9点	159点
合 計	300点	10点	310点

第一次選抜（書類審査）と第二次選抜（口述審査）に対し、1：9の割合で加点します。

2. 提出する証明書類

英語民間試験	必要となる証明書類(成績証明書等、写しも可とする)
実用英語技能検定 (英検) (注1)	「合格証明書」(和文・英文ともに可) 又は「英検CSEスコア証明書」又は「個人成績表」
GTEC (注2)	「GTEC Official Score Certificate」
IELTS (注3)	「IELTS Test Report Form」(成績証明書)
TEAP (4技能)	「成績表」
TEAP CBT (4技能)	「成績表」
TOEFL iBT (注4)	「TOEFL Internet-based Test Taker Score Report」
TOEIC L&R + TOEIC S&W (注5)	以下の①及び②の両方 ① 「TOEIC Listening & Reading Official Score Certificate」 ② 「TOEIC Speaking & Writing Official Score Certificate」
ケンブリッジ英語検定 (注6)	「Statement of Results」(結果ステートメント) 又は「Certificate」(認定証)

(注1) 以下の試験を対象とする。級の合格・不合格にかかわらず、英検 CSE スコアで判定する。

従来型の実用英語技能検定 (英検)

英検 S-Interview

英検 S-CBT

英検 CBT

(注2) CBT タイプと検定版を対象とする。

(注3) 以下の試験を対象とする。

International English Language Testing System (IELTS) 「アカデミック・モジュール」
Computer-delivered IELTS Academic IELTS for UKVI 「アカデミック・モジュール」

(注4) 本学では、TOEFL iBT テストの Test Date スコアのみを出願スコアとして活用する。

※ My Best TM スコアは活用しない。

※ 本選抜では、TOEFL iBT テスト Home Edition 及び Special Home Edition を活用しない。

(注5) TOEIC Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests の両方の認定証が必要。TOEIC Speaking & Writing Tests のスコアを 2.5 倍にして合算する。

IP テスト (団体受験) の成績は、本学では活用しない。

(注6) 以下の試験を対象とする。

C2 Proficiency

C1 Advanced

B2 First / B2 First for Schools

B1 Preliminary / B1 Preliminary for Schools

A2 Key / A2 Key for Schools

※ Linguaskill は活用しない。

3. その他留意点

- ・ 英語民間試験の成績は、出願要件ではありません。当該試験を受験していない場合でも総合型選抜 (グローバルリーダーコース入試) へ出願することは可能です。
- ・ 複数の英語民間試験を受験している場合は、各学部が定める基準において最も高い評価となる成績のみ対象とします。
- ・ 英語民間試験の有効期限は、高等学校入学以降から出願時までスコアを提出できる試験を有効とします。

〈参考：予告公表文第1報〉

令和4年 3月 11日
熊 本 大 学

令和6年度総合型選抜（グローバルリーダーコース入試）における
英語資格・検定試験の活用について

本学総合型選抜（グローバルリーダーコース入試）において、これまで民間の英語資格・検定試験（以下、「英語民間試験」という。）の成績については、書類審査における出願書類の一部としていましたが、令和6年度入試（令和5年度実施分）から本学が指定する英語民間試験の成績を各学部が定める基準に基づき、点数化することへ取扱いを変更します。

なお、各学部における具体的な活用方法（配点等）及び成績基準の詳細については、決定次第、本学ウェブサイトであらためてお知らせします。

【対象となる英語民間試験】

- ・ 実用英語技能検定（英検）や GTEC などの英語民間試験を活用対象とする予定です。詳細は具体的な活用方法を公表する際にお知らせします。
- ・ 有効期限も対象となる英語民間試験を公表する際にお知らせしますが、高等学校入学以降から出願時までには受験した試験は有効とする予定です。

【その他留意点】

- ・ 複数の英語民間試験を受験している場合は、各学部が定める基準において最も高い評価となる成績のみ対象とします。
- ・ 英語民間試験の成績は、出願要件ではありません。当該試験を受験していない場合でも総合型選抜（グローバルリーダーコース入試）へ出願することは可能です。